

安全上のご注意（安全のため必ずお守りください）

■警告表示について

本製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、重要内容を記載しています。次の内容（図記号・表示）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

 しなければいけない行為を示しています
 してはいけない行為を示しています
 注意をうながす事項を示しています

 警告	この表示の注意事項を守らないと、人が死亡または重傷を負う、または火災の危険につながることがあります。
 注意	この表示の注意事項を守らないと、人が障害を負う可能性や、物的損害の可能性がります。

 警告

-  本製品はグリルを備えた屋外専用のたき火台です。用途以外のご使用はおやめください。
-  揚げものや天ぷら料理には使用しないでください。
-  本製品の燃焼中または燃焼直後は、グリルやボウルの側面が高温になりますので、火傷に十分ご注意ください。操作するときは、燃えにくく断熱効果のある手袋を必ず着用してください。
-  据え付ける場所は、ぐらつきの原因となる凹凸がない平らな場所に据え付けてください。
-  たき火台の下部は高温になりますので、ウッドデッキや枯れ草が茂る地面など、使用中に燃えたり溶けたりするものの上に本製品を置かないでください。また芝など、植物の発育に影響を及ぼす可能性があります。
-  周囲の燃えるものまでは、3メートル以上離してください。また、枝葉が茂る樹木の下、周囲に枯れ草や落ち葉などの引火しやすいものが堆積している場所、ガソリン、プロパンガスなどの可燃性の液体や気体を保管している場所、テントやタープが張られている場所などの近くでは本製品を設置しないでください。
-  本製品の分解や改造は絶対にしないでください。
-  本製品に破損や劣化が認められた場合はご使用をおやめください。
-  燃料はよく乾燥した自然の薪や炭のみをご使用ください。

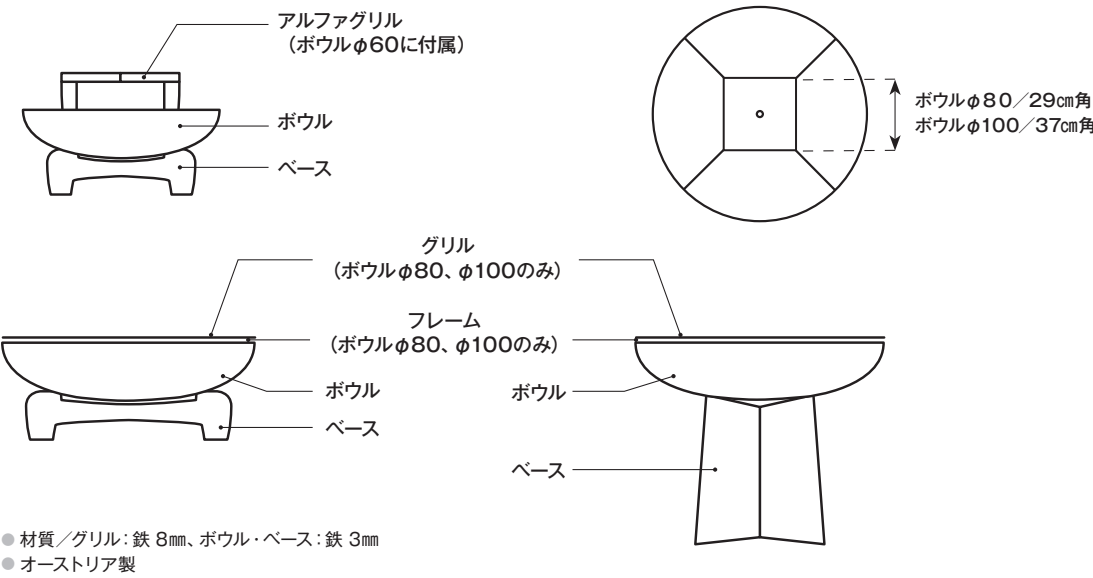
 注意

-  本製品には鋭利な部分があります。必ずグローブを着用の上、お取り扱いください。
-  ご使用の前に気象状況を十分に把握しておき、悪天候が予測される場合や、使用中に風や雨（雪）が強くなってきたらご使用を中止してください。
-  人の込み合う場所では使用しないでください。また、使用中はお子様やペットを周りで遊ばせないでください。転倒や接触により火傷の恐れがあります。
-  本製品の上に載ったり寄り掛かったりしないでください。転倒や落下による怪我の原因になります。
-  お子様だけでは使用させないでください。お子様がご使用になる場合は、常に大人の監視が必要です。
-  燃料の入れすぎは、過熱による変形の恐れがあります。
-  熱くなった本体に水をかけ急冷しないでください。火傷や変形による破損の原因になります。
-  グリルおよびフレームは屋内で保管してください。サビの原因になります。
-  ストーブから取り除いた炭や灰の不始末は、火災の危険があります。再び燃え出さないよう適切に処分してください。
-  法令や地域の条例等により、たき火が禁止もしくは制限されている場所がありますのでご注意ください。また火災に関する警報が発令された場合は、本製品を使用しないでください。
-  万が一に備えて、使用中はその場を離れず、水を張ったバケツなど、消火準備をしてからご使用ください。

本製品の特徴

本製品は、グリルを備えた屋外専用のたき火台です。ボウルφ80、φ100に付属の4つに分割されたグリルはお手入れや収納に実用的で、厚さ8mmの高い蓄熱性をもたらす鉄板で本格的な鉄板料理を楽しむことができます。屋外に放置すると、表面に赤茶色のサビが発生しますが、そのままご使用ください（グリル、フレームは室内で保管）。本製品は、雨などで周囲の地面や建物などが若干サビ色になることがあります。

各部名称・材質



セット内容（梱包品の確認）

ご使用前に必ず梱包内容をご確認いただき、万が一、不足や不良がございましたら、お買い求めの販売店へご連絡ください。

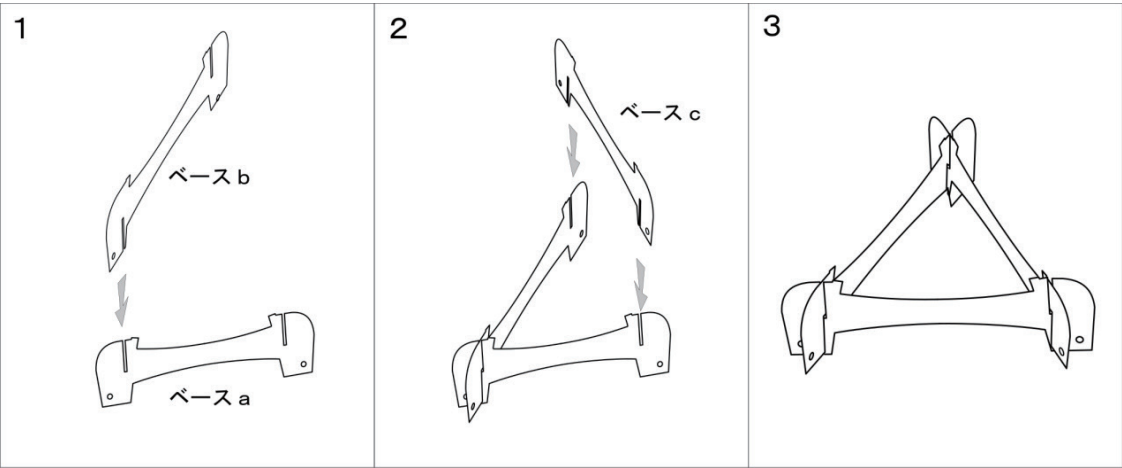
ボウル	
※ボウルφ65は、下図フレーム、グリルではなく、アルファグリルが付属しています。詳しくは「Alpha Grill」の取扱説明書をご覧ください。	
ボウル	フレームA × 2 フレームB × 2 グリル × 4
Yabbi	Goanna
ベース a ベース b ベース c	ベース × 4 ボルト × 12 ワッシャー × 12 ナット × 12 L レンチ

組立

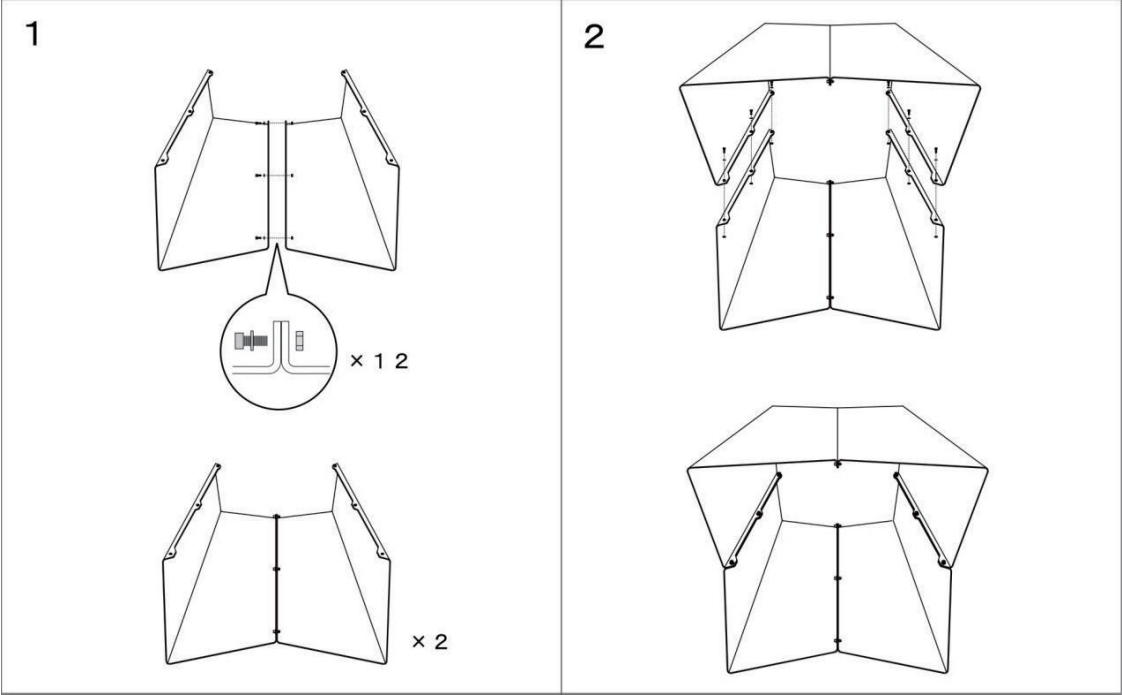
⚠ 組立に関する注意事項

- ❶ 本製品には鋭利な部分があります。必ずグローブを着用の上、組立を行なってください。
- ❷ 必ず2人以上で作業を行なってください。
- ❸ 近くに人がいない広く平らな場所で作業を行なってください。重い部品の転倒や落下による怪我の恐れがあります。
- ❹ 据え付けは、本製品の重量に長期間耐えることができ、燃えたり溶けたりすることのない平らな安定した地面の上に据え付けてください。

ベースの組立 Yabbi



ベースの組立 Goanna



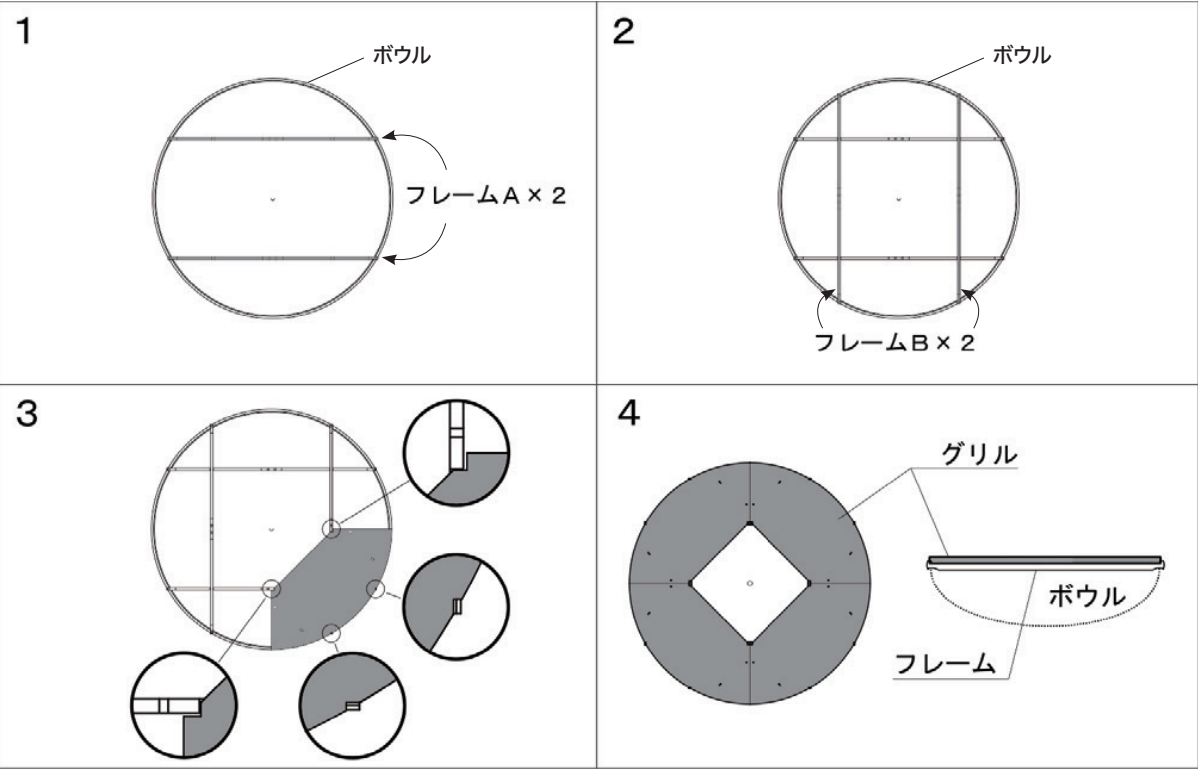
ベースとボウルの組立

Yabbi	Goanna	❶ 水平をご確認ください

※ベースの天地は逆でも可。

グリルの組立(φ80、φ100のみ)

※ボウルφ65には、下図フレーム、グリルではなく、アルファグリルが付属しています。詳しくは「Alpha Grill」の取扱説明書をご覧ください。



使い方

△ 注意

- ❗ 火傷を防ぐために、グローブの着用とあわせて火ばさみなどで火をお取り扱いください。

お使いになる前に

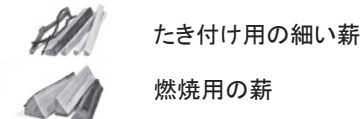
- グリルをボウルから外して、水を含んだスポンジと食器用の中性洗剤を使って表面を洗ってください。その後、しっかりと乾燥させてからボウルに戻し、焦げ付きやサビの発生を抑えるためにグリルに油を馴染ませるシーズニングを行ってください。

シーズニングの方法

- ① グリルの表面にキッチンペーパーなどで油を薄く塗り、たき方の手順に従い火をつけてください。
- ② グリルの表面から油の煙が勢いよく出るまでグリルを加熱し続け、煙が弱くなったら再び油を薄く塗って、それを2～3回繰り返してください。
- ③ グリルの表面が黒く変色してきたら、シーズニングの完了です。
※グリルにかかる熱の偏りにより、部分的に変色してしまう場合⇒「グリルの温度」参照。

たき方

1. 燃料はよく乾燥した長さ30cm以内の薪をご用意ください。



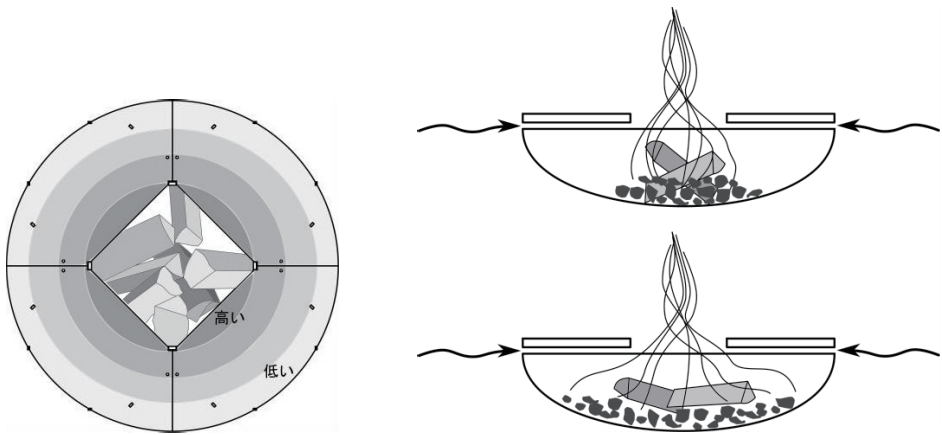
⓪ 石炭・練炭・豆炭等は使用しないでください。

薪の品質はマツ、スギ、ヒノキなどの針葉樹と、ナラ、クヌギなどの広葉樹に分かれます。針葉樹は着火性に優れていますが、火の粉が飛散しやすく火持ちが良くありません。広葉樹はその逆の性質を持っています。

2. グリル中央の開口部からボウルの底部に着火材を置き、その上にたき付け用の細い薪、燃焼用の薪の順に、隙間を空けて積み重ねてください。
3. 柄の長いライターやマッチを使って着火剤に着火してください。薪を追加するときは、燃え移るのに十分な熾き火が残っているうちに追加してください。

グリルの温度

通常、グリルは中央に向かうにつれて温度が高くなります。焼き上げや保温などスペースを調理方法により分けてご使用ください。グリル全体に均一な熱を伝えたい場合は、柄の長い火ばさみなどを使い、ボウル中央の薪や炭を外側に広げてください。



メンテナンスと保管

末永くご愛用いただくために、ご使用後は必ず次の内容に従い、適切にメンテナンスを行なってください。

△注意

- ❗ 本製品が十分冷めていることを確認した上で作業を行なってください。
- ❗ 本製品には鋭利な部分があります。必ずグローブを着用の上、撤収を行なってください。
- ❗ 子供の手の届かない場所で保管してください。
- ⚠ 取り除いた炭や灰の不始末は、火災の危険があります。

ボウル・ベース

- ご使用後は、ボウルに溜まった炭や灰などの燃え残りを、シャベルなどを使って除去してください。取り除いた燃え残りの中には、火種が残っている場合がありますので、火消し壺などの密閉できる不燃性の容器に入れ、適切に処分してください。
- ボウルの底には水抜き用の穴が開いています。目詰まりのもととなる落ち葉などは取り除いてください。
- ご使用の後はベースのぐらつきやボウルの水平を再度ご確認ください。

グリル

- グリルは使い込んでいくうちに、油がなじみ、サビにくく、焦げ付きにくくなります。汚れを落とす場合は、スポンジやタワシを使って洗剤を使わずお湯で洗ってください。

汚れがひどい場合は・・・

スポンジに食器用中性洗剤を付けて洗ってください。スポンジでも取れない場合は、クレンザーを使用していただくか、金属タワシなどを使って、表面の汚れを削ぎ落としてください。この場合、油がしっかりと流されてしまい、焦げ付きやサビが発生しやすくなりますので、しっかりと乾燥させてから、キッチンペーパーを使って表面・裏面ともに薄く油を塗ってください。調理前にはシーズニングを再度行なってください。

- 湿気のない屋内で保管してください。

フレーム

- 汚れは濡れたタオルで拭き取り、よく乾燥させてから表面に市販の金属油を塗布し、湿気のない屋内で保管してください。金属油の塗布方法は、そのメーカーの指示に従ってください。